

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
- 器具とリモコン受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
- 器具と音響製品を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は5個までとしてください。壁スイッチを6個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。

■LEDユニットについて

- LED光源寿命(光束維持時間)は、40,000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは種度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチを使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △ 注意 器具のお手入れの際は安全のため差込プラグを抜いてください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナー やベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号) 電話 0570-055123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

愛情点検



★長年ご使用の照明器具の点検を！

ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
- ブック、コード、本体を動かすと点滅する。
- ブック、コード、本体などに異常に熱い。
- けっこうい裏にかかる。
- コードに傷や穴が見られる。
- コードやセードなどにアカが見られる。



ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。



●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つ、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書

*お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と一緒に保管してください。

<保証について>

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は2年間です。
- グローポン管、電池などの消耗品は、対象外となります。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電柱、周波数)などによる故障及び損傷
 - 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - 施工上の不備による故障や不具合
 - 法令、取扱説明書で要求される保管点検を行わないことによる故障及び損傷
 - 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証期間(お引き渡し日より)本体：1年間 LED電源/モジュール/LED電球：3年間

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

お買上年月日

お名前

ご住所

電話 ()

コイズミ照明株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型 番 AT42732L・GT44705L

お客様へ

コイズミ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。

保存用

【安全上のご注意】

警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

	厳守	器具の取り扱いは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。		ねれた手で差込プラグを触らないでください。 →感電の原因になります。
	禁止	不安定な場所や、燃えやすいものの近くで使用しないでください。 →火災・転倒・落下によるけがの原因になります。		電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだり、踏んだりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
	分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。		電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
	禁止	器具のすきまなどに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。		電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。 →そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
	厳守	器具を布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。		長時間使用しない場合は差込プラグを抜いてください。 →長時間の外出やご旅行のときは安全のため、コンセントから抜いてください。
	禁止	ベッドや枕元・カーテンの近くで使用しないでください。 →火災の原因になります。		異常を感じた場合は、速やかに電源を切り、差込プラグを抜いてください。 →放置しますと火災・感電の原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

	接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。		差込プラグを抜くときは必ず差込プラグを持つて抜いてください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
	水ぬれ禁止	この器具は防水ではありません。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。		器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。 →火災の原因になります。
	禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。		表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
	厳守	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。		照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状況で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。 →放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
		点灯したまま器具を持ち運ばないでください。 →火災・感電・故障・やけどの原因になります。		

取扱No. S05-416 KU/T-T-008

■定格

型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AT42732L・GT44705L	AC100V	0.08A	4.7W	LED

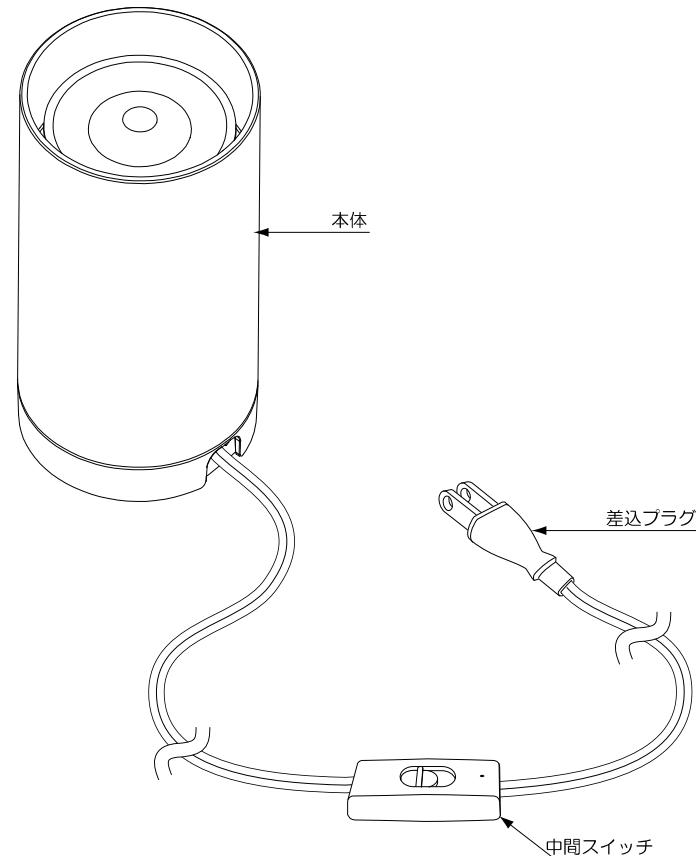
■使用前の確認

設置場所を確認する

- 不安定な場所、状態で使用しない。
- 倒れないよう安定した場所で使用する。

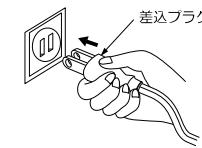
■使用手順 △注意 取り扱いの際は必ず差込みプラグを抜いてください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



1 差込プラグを接続する

コンセントに差込プラグを差し込む。



2 点灯の確認を行なう

■点灯順序

- 中間スイッチのツマミをスライドさせてください。

